



春畑セロリ

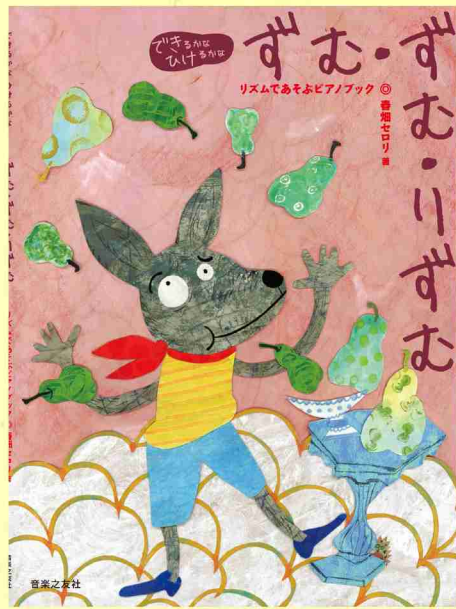
できるかな ひけるかな

シリーズのご紹介

ピアノを使って楽しく遊ぶうちに、自然にリズム感、和声感、読譜力、即興力、表現力を養う、遊び心がたっぷりの『音感を育てる』教材です。



新刊 ぴっぽん、おはよう!
はじめてでも遊べるピアノブック
菊倍*48頁*1300円+税
ISBN978-4-276-92192-4



すむ・すむ・りすむ
リズムであそぶピアノブック
菊倍*48頁*1300円+税
ISBN978-4-276-92149-8



わおへん・あそび
和音としたしむピアノブック
菊倍*48頁*1300円+税
ISBN978-4-276-92150-4



がくふたんけんたい
分析力をやしなうピアノブック
菊倍*48頁*1300円+税
ISBN 978-4-276-92151-1

まだピアノに触れたことのないちびっこが対象。迷路や間違いさがしなどのイラストゲームで遊ぶうちに、自然と鍵盤にしたしむことができます。全体はスモールステップで構成されていて、いつの間にか音名を覚え、読譜もできるようになります。すべての曲にすてきなピアノ伴奏付き。

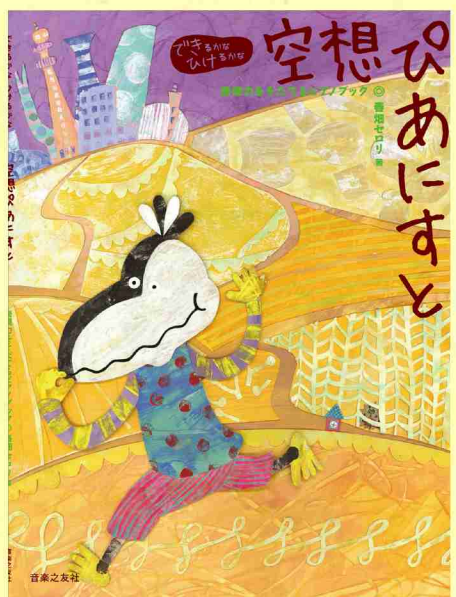
ゲームのような遊び感覚でさまざまなリズムにまつわる体験をし、人と合わせることで生きたリズムを体感し、磨きます。“まねる”“たたく”“弾く”“くちすさむ”などの動作を簡単な伴奏に乗せてくり返していくうちに、拍子感、テンポ感、そしてリズムや呼吸を楽しむ心が生まれます。

さまざまな性質を持つ和音の響きを聴き、味わい、感じながら、和声感を磨きます。理論や和音の知識はひとまず置いておいて、“この響きが好き”といったフィーリングで和音を楽しんでください。メロディや音楽の流れに合わせて、自分が好きだと思う和音を自由に選び、音楽をつくり上げるという体験もまた喜びとなるでしょう。

楽譜を読んだり解き明かしたりすることを堅苦しい勉強と捉えず、楽譜に隠されたモチーフや仕掛けを探し出して謎を解く、ワクワクするような冒険として楽しみませんか。この本全体が物語仕立てのファンタジーとなっていて、こどもたちは数々のミッションや探し物ゲームにチャレンジします。



すきなおと、ひこう
即興をたのしむピアノブック
菊倍*48頁*1300円+税
ISBN978-4-276-92152-8



空想ぴあにすと
表現力をそだてるピアノブック
菊倍*48頁*1300円+税
ISBN978-4-276-92153-5



新刊 わっぽんだいぼうけん
テクニックを絵で解くピアノブック
菊倍*48頁*1300円+税
ISBN978-4-276-92191-7

ヒントをもとに自由に音を紡いでいく体験をする、新しいスタイルの教材です。絵の情景や、言葉や、譜例のヒントを手がかりに、思い思いに音を重ねましょう。正解はありません。どんな音でも出た音が正解です。ピアノの響きを思う存分に操り、響きに耳を傾けることによって、耳だけでなく指の繊細なタッチも心のアンテナも鍛えられます。

この本を開くと左ページと右ページにそっくりな楽譜が用意されています。メロディも伴奏もそっくりなのに、タイトルが違います。「ひまわり畑」と「コスモス畑」、「かけっこ」と「つなひき」。よく見ると、2つの曲は強弱やフレーズも少しずつ違ってきます。さあ、あなたは2つの楽譜をどう弾き分けますか？試行錯誤して演奏を工夫しながら、自分自身の表現を探し求めていく1冊です。

ピアノ奏法のさまざまなテクニックを、機械的な訓練ではなく、絵を見てイメージをふくらませることによって“動きのイメージーション”として身につけることができます。どんな重さで、強さで、切れ味でスタカートやテヌートは音の長さだけでなく音をいつくしむように弾けるかな？色々なタッチを試しながら子どもたちと会話をするなかで、表現力が育まれていくことを実感できるでしょう。



著者：春畑セロリ

鎌倉生まれ、横浜育ち。東京芸術大学作曲科卒業。舞台、映像、出版のための作編曲、執筆、プロデュースなど、精力的に活動中。さすらいのお気楽者。主な作品に、「空飛ぶモグラ〜わんぱくピアニストたちへ〜」(2001)、連弾パーティーシリーズ(2000、2003、2007、2011、2015)、「いっぽんでもごちそう」(2009)、「さよなら夏休み」(2009)、「パペット・レボリューション」(2009)、混声三部合唱曲「Again」(2010)がある。その他、作品、著作物多数。
<http://www.trigo.co.jp/celeri/>